



映画『優駿 ORACION』で俳優デビュー以来、映画、ドラマ、ナレーションなどで幅広く活躍してきた俳優・緒形直人さん。画面に登場するや圧倒的な存在感を放つ実力派、役作りのため体重を落とすことも厭わない。今秋からのNHK連続テレビ小説『おむすび』では寡黙な靴職人を演じる。

## 横浜が一番

生まれ育ったのは横浜です。両親が結婚した時はお金も二人で暮らす家もなく、母の実家の隣の敷地を譲り受け住居を構えたと聞いています。兄も僕も中学校まで地元の公立校に通い、俳優の子どもだからと特別扱いはされず育ちました。

子どものころはまだみなとみらいもなく、遊びに行くのはドリームランドや野毛山動物園でした。横浜駅や関内辺りの映画館へもよく行きました。食事に連れて行ってもらったのは馬車道。外食はあまりしない家庭だったので、ステーキやカツレツを食べさせてもらえる、たまの外食がうれしかったな。

横浜でお気に入りの場所は横浜美術館。建物も重厚で、落ち着いて鑑賞できる環境が整っているのが好きです。ちょっとのんびりした空気感と海風。子どものころから聞いていた汽笛の音。友人も多くいるし、休みを休みらしく過ごすのはやはり横浜が一番だと思っています。

## 衝撃

中学生の夏休みのこと。「ぼけっと過ごしているなら手伝いに来い」と映画『檜山節考』ロケ中の父から声がかかり、兄と二人、長野の山奥に向かいました。そこは電気も水道も何も通ってないし、車も入れない。スタッフは何カ月もそこにこもって撮影をしていました。僕らは90分ほどの山道を10kgもある充電器を担ぎ上げたり、到着した俳優さんを道案内したり。ロケで使う馬やフクロウ、蛇などに餌やりもしました。1日働いてようやく風呂に、見ると湯船の底に泥がたまっている。躊躇している僕らに父は「映画作りの土台であるスタッフが風呂につき疲れを取り、明日も全力で仕事をする。俳優も同じ。お前も風呂に入って疲れを取って、明日も

しっかり手伝え」と。大変な10日間でした。

それはとにかくつらい体験だったのですが、完成した映画を観て衝撃が走りました。つらかったロケ現場とあの時のスタッフの熱量がよみがえり「映画って、すげえな」と。スクリーンには登場することのない多くの人が心血を注いで作り上げたからこそその感動。僕は映画とは華やかな世界だと思っていましたが、その裏側を知り、映画の裏方になりたいと強く思いました。

## 不思議な力

高校を卒業した後、劇団青年座研究所に裏方希望で入所しました。1年ほど過ぎたころ社長に呼ばれ、「『優駿 ORACION』という映画のオーディションを受けてみないか」と。人前で何かをするのも好きではなく、俳優に全く興味はなかったのが、即お断りしました。すると「即答で断るのは失礼だから、断るなら原作を読んでからにしませんか」と小説を渡されて。読書好きでもなかったのですが、持ち帰って読み始めるとその夜のうちに読了。そしてどうしても、どうしても演じたくなくなった。本当に不思議で、何がそうさせたかわからない。何かに引き上げられるように、この作品で演じてみたいと全身全霊で欲したんです。幸運なことにオーディションに合格、役をつかむことができました。この映画は父も出演していますが、出演が決まったのは僕が先なんですよ。(笑)

## 俳優という荒海

オーディションに受かったものの、俳優になるという明確な覚悟もないまま1年に渡る撮影が始まりました。共演者は仲代達矢さん、田中邦衛さん、平幹二朗さんといった錚々たる面々で。演技だけでなく人間性も含め神様みたいな方たちで、間近で接するうちに僕もこの人たちみたいになりたい、ま

## ヨコハマ想い vol.126



俳優  
緒形直人さん  
Ogata Naoto

1967年横浜生まれ。88年、映画『優駿 ORACION』で俳優デビュー、第11回日本アカデミー賞新人賞など数々の賞を受賞、その後多くの作品に出演し活躍を続ける。近年は映画『64-ロクコン-後編』(2016年)、テレビドラマ『六本木クラス』(22年・テレビ朝日系)、『アンチヒーロー』(24年・TBS系)などに出演。父・緒形拳、妻・仙道敦子、長男・緒形敦、次男・緒形龍はいずれも俳優。



と一緒に演技をしたいと、いつしか芝居に対しての欲が生まれました。

ありがたいことにその映画で賞をいただきました。父は「賞をもらった以上、お前の船は俳優という荒海に出航した。俺は行くべきだと思う。仕事場では他人、何も教えないぞ。10年続いたら褒めてやる」と。その時俳優を志した決意の半分は、父に褒められたという思いもあったのかもしれない。

## 一段ずつ前進

この秋に始まるドラマ『おむすび』では、商店街で孤立する男の心を丁寧に演じたいと奮闘中です。俳優人生で大切にしてきたのは「一つの作品で階段を一段上ること」。作品を終えた時に一段階段を上ったと自分で納得できること。そうやって前進していくために、役作りは腑に落ちるまで突き詰め

ます。なぜそんな行動を取るのか、どんな人生を歩んできたのか、役の背景を考える。

一から役を生み出すのは毎回大変で、キャリアを重ねても決して楽にはなりません。ただ、僕はその作業を心から楽しんでやっているのですが、家族は迷惑かもしれません。外食や映画に誘われても、役作りに入ると「ごめん、ここもうちょっとやらせて」と、断ってしまうこともあるので。(笑)

息子たちが成長し、彼らも俳優という道を選びました。実はできればこの世界を選んでほしくはなかった。厳しい世界ですから。しかし何より彼らの人生ですから、僕は尊重します。父がそうしてくれたように。

「座辺師友」。北大路魯山人の言葉です。自分の周囲にあるものすべては師であり友であると。そう思っ日々歩んでいると、世界が広がります。大好きな言葉です。

# 下肢静脈瘤は早期の発見が大切です

## 足にこのような症状はありませんか?

- ☑ 足の皮膚のポコポコとカユミ
- ☑ こむら返りで夜中に目が覚める
- ☑ 足が重い・だるい・つる
- ☑ 足の血管がポコポコ浮いている
- ☑ 足の血管の膨らみと痛み
- ☑ 膝から下の皮膚が硬く黒ずんでいる

上記の症状がある方は下肢の血管状態の悪化、もしくは下肢静脈瘤の可能性が  
ありますので、**静脈瘤検査**を受けられることをおすすめします。



※イラストは  
下肢静脈瘤  
が悪化した状態  
のCGです

## 無料 静脈瘤検査

10/8(火)、10/11(金)  
11/12(火)、11/27(水)

日程

検査項目

- 超音波(エコー)による足の血管チェック
- 下肢静脈瘤 ●血管年齢測定

※無料静脈瘤検査は電話予約制です。お電話の際に、  
無料静脈瘤検査を希望の旨、必ずお伝えください。  
※無料静脈瘤検査の枠には限りがございます。  
予めご了承ください。

院長 新藤貴雄  
足の静脈瘤クリニック 横浜院



足の静脈瘤クリニック 横浜院  
神奈川県横浜市西区北幸2-5-22 福井第2ビル6階 横浜駅南9番出口 徒歩2分  
☎045-620-9860

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
9時~12時	○	○	○	×	○	○	×
13時~17時	○	○	○	×	○	○	×

※診察の際は、健康保険証をお持ちください。※当日予約も可能です。予約制

公式サイト

